2days race in 木祖村 2023

ジュニア テクニカルガイド(Ver.230128)

大会特別規則を下記のように定める

第1章総則

- 1. 競技規則総則 この大会は1日の個人ロードレース優勝者を決めることを目的として、UCI, J CF競技規則およびペナルティースケールに従う。特別条項に付いては大会特別規則を定める。
- 2. 競技規則の熟知 この大会に参加する選手は上記規則を熟知していることを前提としている。 したがって、UCI,JCF 競技規則、本大会特別規則を知らないことはペナルティースケール適用除外 の理由とならない。

第2章競技前まで

3. 参加資格 本大会参加資格を下記とする。

男子ジュニア:

ジュニア(2005 2006 生まれ)および 2007 生まれのニューウェリンケンで J C F 登録選手ニューウェリンケン U-17 の選手に付いては主催者の同意を必要とする。

走行技術が未熟な U-17 の選手、特に、高校入学後自転車競技を始めた選手については、走行技術が未熟なため参加を拒否する。特例で参加を希望する場合、セクレタリーあて競技実績を提出する事。

レースディレクターが他の選手に危害を及ぼさない、大会継続に支障がないと判断した場合のみ参加を認める。

シニア:

2days race in 木祖村に参加しステージ1 b までで失格となった選手(残念組) チームスタッフ、補欠登録選手の参加は認めない

3-2 参加費、参加申込期限を下記の様に確認する。参加費用の中に宿泊費用は含まれていない。

ジュニア J C F 登録選手

2,000円/選手

申込期限 2023年4月30日必着

申込先 <u>レースセクレタリー 小川知大 info.kijimadaira2days@gmail.com</u>

振込先はシニアレースと同じ口座とします(八十二銀行 大町支店)

または

〒399-8501 北安曇郡松川村 5724 小林秀一まで この日付以降はレイトフィー1000円が加算されます。

2) シニア (残念組)

申込期限 2023年5月15日(日)08:00から08:30まで 申し込み先 当日本部テント 無料(サインシートにサインをもって受付)

4. ニューウェリンゲン最大ギヤテーブル

2007年生まれの選手

7. 01 m (700Cで52x16)

試合終了後上位3選手他について試合後検査する。違反の場合ペナルティー対象となる。 ジュニア選手については2023JCF競技規則改正により 最大ギヤテーブルが撤廃された

5. 競技日程

230521 8:00-08:30 ジュニアゼッケン、フレームプレート、計測チップ配布、出走サイン 残念組 計測チップ作動確認出走サイン

09:00- ジュニア個人ロードレース 66 k m (8 周×9 周回—6km ローリング)

5-1 表彰、成績

ゴール着順により個人成績を表彰する。

男子 上位3選手

5-2 個人ロードレース

フィニッシュラインにおける成績とする

アクチュアルスタート地点はダム堤体上、公式スタートから6km地点を予定している。 計時はアクチュアルスタートから開始する。

1秒単位で区間時間を与える。

同一集団とみなされた選手に対しては同一タイムを与える。

6. ライセンスコントロール、ゼッケン配布、マネージャーミーティング

6-1 ジュニア

場所 木祖村 奥木曽湖周回コース 本部テント前 (添付図面参照)

日時 2022年5月15日

08:00-08:30 ジュニア,ゼッケン、フレームプレート、計測チップ配布、 出走サイン

残念組 出走サイン

持参 ティームジャージー、レーサーパンツ全種類、 選手全員のライセンス チーム役員の JCF アテンダントライセンスまたは同等のもの

第3章競技当日

7-1 コース侵入

参加選手宛て配布されるコース侵入用 ID をダッシュボードに張り付けること

当日選手受付開始時刻08:00までにコースに順走で侵入すること。

ジュニア選手駐車区域を別紙のように指定する

7-2 レース開始まで

サイン場所 奥木曽湖周回コース 本部テント前

選手は出走できる体制で出走サイン、計測チップ作動確認を行うこと 出走サイン時にヘルメット検査を行う。

公認ヘルメット以外の製品、ダメージを受けたヘルメットは使用不可。 使用機材についてJCF競技規則16条検査を行う場合がある。

7-3 集合

スタートライン後方の集合エリアに競技開始10分前までに集合すること

8競技

8-1 スタート

スタート後のローリング区間はスタート後約6km、ダム湖堤体上まで行う。 正式競技開始はコミッセール2の緑旗によって指示される。

8-2 食料補給

補給を認めない。

ゴミ捨てについて

- 1) 奥木曽湖は中京圏の大切な水がめです。綺麗な環境を維持することに協力下さい。
- 2)ゼリー等食料残滓は野生動物が里に降りてくる原因になります。
- 3)皆さんの賞金を削らない限り、主催者ではゴミ拾いの費用負担をすることが出来ません。

上記理由より、下記の特別競技規則を通告する。

選手はゴール手前(500~100m)のチームスタッフに対して ごみを投げ渡すこと。

ゴミはチームで回収して持ち帰ってください。

ゴール手前以外の区間でゴミを投棄した場合 1回につき3,000円のペナルティーとする。 このペナルティーに関しては 抗議を認めない。 皆さん方の自主的な協力で 綺麗な環境、効率よい経費を実現させてください

8-3 機材補給

全体の競走の先頭集団のために共通機材車1が機材支援する。

全体の競走の大集団に対して共通機材車2が機材支援する。

機材補給を受ける選手は走路左端に停車すること。

主催者側ではリムブレーキ用シマノ11段ナローリム、12速ディスクブレーキ車輪を用意する予定でいる。ニューウェリンゲン用のギヤがついた予備車輪を用意できない場合、特別規則を告知する。スタートゴール直線左側のみでティームスタッフからの機材補給を受けることができる。ニュートラル周回は認めない。

8-4 失格

先頭から下記の時間を目安に 先頭から遅れた選手は失格とする。

6周回(54km)まで 先頭から7分遅れ

7周回(63km)以降 先頭から9分遅れ

失格は本部前通過時 赤旗によって指示される。

9. 表彰、賞品配布

ゴール上位3名を対象にゴール直後本部前付近で表彰式を行う。この式典に欠席した選手はペナル ティーの対象となる。

賞金金額は別紙賞金表による。

10. ゼッケン、フレームプレート、計測チップ回収、車輪返還、コース離脱

10-1 資材返還

ゼッケン、フレームプレート、計測チップは回収します。

リタイヤした選手を含めて、監督はチーム単位で全てのゼッケン、フレームプレート計測チップが そろった状態で 本部に返還してください。

ゼッケン、フレームプレート、計測チップを返還しない場合ペナルティーの対象とします。

計測チップを返還しなかった場合10,000円の罰金とする

競技中補給された車輪等を競技終了後本部付近共通機材車にて返還してください。

車輪は直後のステージ2で使用しますので、迅速な返還準備に御協力下さい。

10-2 競技終了後コースから退出する場合 以下に注意すること

・ジュニア競技時間中は参加選手父兄の自動車による退出を認めない。順走行方向であっても認めない。

- ・ステージ2開始15分前まで 順方向にてのみ 参加選手父兄の自動車の退出を認める。
- ・ステージ2開始直後のみ サグワゴン後方にて 順走行でコースを移動して 堤体付近でコース から離脱できる。離脱を希望する車両はサグワゴン後方に集合すること。
- ・以降、ステージ 2B 競技中はジュニア参加選手父兄車両による退出を認めない。

11. 供託金

本大会において供託金は5000円とする。

本大会において1SFを150円 (≒146.982円 1月06日) として計算する。

12.このテクニカルガイドの対する追加情報、質問は下記のホームページ参照のこと kisomura2days.com

13.医療施設

県立木曽病院 木曽郡木曽町福島 6613-4 コースから20分

0 2 6 4 - 2 2 - 2 7 0 3 http://www.pref.nagano.jp/xeisei/kisohosp/

当日救急医が会場において応急処置のみを行う。